

青春▶再生

いきいき倶楽部

第14号

ビタミンC

社会福祉法人 慈恵会
 特別養護老人ホーム
 あいふるの里
 愛知県一宮市浅井町
 西海戸字余陸寺45-1
 ☎(0586) 78-8441
 平成9年11月1日発行



祝☆丸栄賞



去る平成9年8月21日(木)から26日(火)までの6日間、名古屋市中区栄にある丸栄百貨店の8階催事場において、「第30回愛知県内老人ホーム・趣味の作品展」が開催されました。

県内35か所の老人ホームのお年寄りさん達の手による作品が展示され、あいふるの里は、今回、2年ぶり3回目の出展となりました。

今回のメインは、毎年夏の夜空を彩る「花火」を背景に、「ツインアーチ138」の下でお年寄りさん達が談笑している風景でした。他に、刺子による布きんやコースター、習字など、ファミリーの皆さんがクラブ活動で仕上げた作品を出展し、あいふるの里らしい、素朴で楽しい感じに仕上がりました。ご協力下さった皆様に心より感謝申し上げます。

アさん達のお蔭もあって、見事に「丸栄賞」を受賞することができました。作品展を見にいらした方々からも、「お年寄りの皆さんが、広告を丸めて作ったのね。」との言葉も聞かれ、あいふるの里らしき、お年寄りさん達の頑張りや伝わり、好評だったようです。



を受賞。居室の棚にはお祝いにいただいたメダルがキラキラと輝いています。

のをつなげ、更に組んでいくというものです。お年寄りさん達は、それぞれできるところで参加し、合計40余名の人が関わって仕上げました。言葉どおりの「共同作品」と言えるでしょう。

他にも、ファミリーの皆さんが日頃から取り組んでいるクラブ活動で仕上げた作品を出展しました。あいふるの里に入所してから習字を始めたという古田きくさん(95)は、見事、個人賞



また、刺子による布きんやコースターも、皆さん、震える指先、見にくい視力で頑張って完成させました。賞はいただかなくとも、この作品のひとつひとつが、それぞれの人の心のメダルであり、今後の作品づくりへの意欲の源になると思います。次の作品展には、また新たな作品を皆さんと創造していきたいものです。

老作展

今回の作品のメインとなった「ツインアーチ138」は、一宮市の市制70周年記念に、木曾川河畔に建設されたシンボルタワーで、「138タワー」の愛称で親しまれています。背景の「花火」は、

毎年8月の第4土曜日に、そのタワーの上に大輪の花をいくつも咲かせ、市民の夏の楽しみとなっています。あいふるの里とタワーとは、目と鼻の先にあるため、これを生かさなない手はないです。



花火の音とアルコールがダブルでお腹に響きます。でも、これがまた、いいんです。



ということ、花火当日は2階のベランダが「ビアガーデン」に早変わり。ヒュー ドッカーン！「た〜まや〜」



すよね。それに、このタワー周辺は、梅・桜・薔薇をはじめ、花壇には四季折々の花々が咲き、散歩にはもってこいの

公園になっています。だから、春にはお花見、秋にはピクニック……と、あいふるの里のファミリーさん達もデイサービスの利用者さん達も楽しんでます。今回の共同作品は、写真のようにお年寄りさん達が不自由な体で一生懸命に創作しました。このアンデルセン手芸は、新聞の広告用紙を筒状にし、色付けしたも

浅井南保育園の園児の皆さんが、敬老の日ということでプレゼントを持って、あいふるの里に来て下さいました。

敬老会 2



園児たちに囲まれて、つい瞳を潤ませながら受け取りました。お年寄りにとって、子供の笑顔が一番のプレゼントのようでした。



一人一人、首に手作りの首かざりをかけてもらい、握手をしてもらいました。子供の小さな手を握るお年寄りの顔がとても穏やかで、優しかったです。浅井南保育園の皆さん、又、遊びに来て下さいね。

敬老会 3

9月15日、敬老の日に西海戸の地域の子供会の皆さんが、あいふるの里に来て下さいました。手作りの首かざりには、子供達がそれぞれメッセージを入れて「長生きして下さいね。」「長寿」「元気でね。」など敬老の日になんて書いてあります。その首かざりをお部屋をまわり、一人一人にかけてくれました。嬉しくて、泣き出すファミリーや手を握って離せなくなったファミリーも大勢いました。皆さん本当にありがとうございました。



敬老祭り

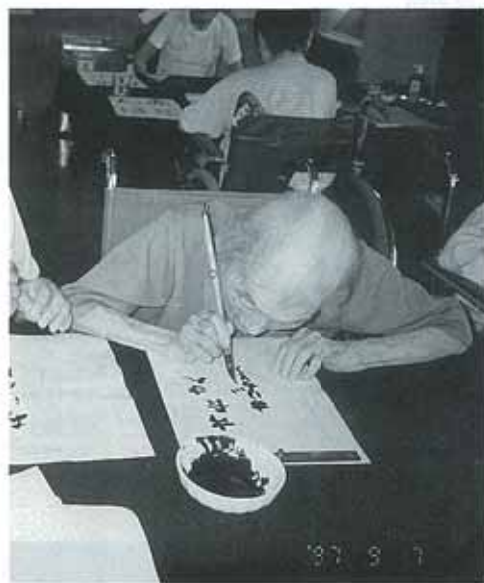


祝 熊澤みちるさん 数え100歳



あいふるの里のファミリーの熊澤みちるさんが、めでたく百歳を迎え、神田眞秋市長さんからお祝いをしていただきました。

熊澤みちるさんも市長さんに会えるということで、習字クラブで市長さんに自筆でお礼の手紙を書いて、大変心待ちにしていました。ホールで大勢のファミリーの拍手を受けながら、たくさんの記念品をいただきました。他のファミリーも「百歳になると、こんないい事があるで、長生きしないかん」と言っていました。



たくさんのファミリーが百歳を超えるように長生きしてほしいものです。



さて、クラブがスタートして間もなく、歌を歌いながら先生がお年寄りの中へ入っていきます。手を差し伸べたり、顔を近づけたり、冗談を言ったりする先生に、照れたり、笑ったり、言い返したりと、お年寄りの様々な表情を見ることが出来ます。マイクを持って歌ったり、歌詞を真剣に眺めたり、手拍子を打ったりしながら、歌と先生と両方とのコミュニケーションを、楽しんでいるのです。時間にして約一時間。その一時間は前回も今回も、そして次回も、決して同じ時間を過ごすことはありません。毎回、同じ顔ぶれが揃っていたとしても、毎回違う楽しみ方があるので、それを一番強く感じているお年寄りは、一度参加すると、次からも足を運び、また楽しいひとときを過ごそうとするのでしょう。

このクラブを支えて下さっているボランティアの皆さんは、クラブの中で一緒に歌を歌ったり、手拍子を打ったり、歌詞を指で追って下さる



など、大変ご協力下さり、盛り上げて下さいます。こうして行われるカラオケ倶楽部はどんどん人が集まり、賑やかになり、現在も笑いの絶えない、人気のクラブとして行われています。



ボランティアさん
こんにちは

あいふるの里では、いろいろなクラブ活動が行われています。今回はその中から、カラオケ倶楽部をご紹介しましょう。この倶楽部は、隔週木曜日に行われ、特養のファミリーとデイサービスの利用者が一緒に参加することが出来るクラブです。先生として、ボランティアの鈴木静枝さんが、お年寄りに歌う楽しさを教えて下さっています。



午後二時になると、ぞくぞくと一階のデイホールに人が集まります。そして先生がいらっしゃると、そこからは先生とお年寄り達の賑やかな時間が始まります。



このクラブに欠かせない先生は、とっても明るく、楽しく、そしてユーモアたっぷりの方。クラブがスタートしたその時から、先生の世界に皆が引き込まれていく、といった感じでした。常に明るく大きな声でお年寄りに話し掛け、笑顔を絶やさない先生の歌のレッスンは、あまりにも楽しく、お年寄りが毎回クラブへ参加したいと言うのも納得、と言えるでしょう。





バスピクニックに
行こうよ

秋になると、高く澄んだ空や樹々を通り抜ける風が「外へ行こうよ」と誘っているような気がしませんか？



そこで、あいふるでは、バスピクニック

ク”に出かけるのが恒例となってます。



日頃、外出の機会が少ない利用者の皆さんに、外気に触れ、季節を感じていただくというものです。一年に一度のバスピクニックです。ご家族・

ボランティアさんでお手伝い下さる方、募集中です。いつもと違う顔をしたお年寄りさん達と、楽しいひとときを過ごしてみませんか？詳細は、あいふるの里デイサービスセンター（〇五六（七）六三三又は八四二）までご連絡下さい。

ディサービスセンターだより



〈地藏盆〉

去る8月24日の夜、浅井地区で毎年行われる行事の「地藏盆踊り」に、お年寄りがボランティアさんや職員と一緒に参加させていただきました。

夜の催し事に外出することの少ないお年寄りは、穏やかな笑顔で、賑やかな盆踊り特有の音楽に魅せられて時の過ぎるのも忘れ、楽しんでいました。その上、町内会の皆様方は、車椅子や両手支えのあいふるの里のお年寄りのために、細やかな心配りをして下さり、ほんとうにありがとうございました。参加できたお年寄りも楽しかった盆踊りの余韻を心に残して眠りについたようでした。

浅井町内会の皆様には、大変お世話になり、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

〈入浴サービスたより〉

昨年の10月より、入浴サービスの職員として働かせていただくようになってから、早いもので、ちょうど1年になります。今年の夏は、入浴サービスへ来てから、初めての夏だったので、自分自身、暑さを乗り越えることができるとかどうか心配しておりました。体が思うように動かず利用者の皆さんやご家族の方々はじめ、他の職員には、いろいろご迷惑をおかけしましたが、何とか一年を過ごすことができました。

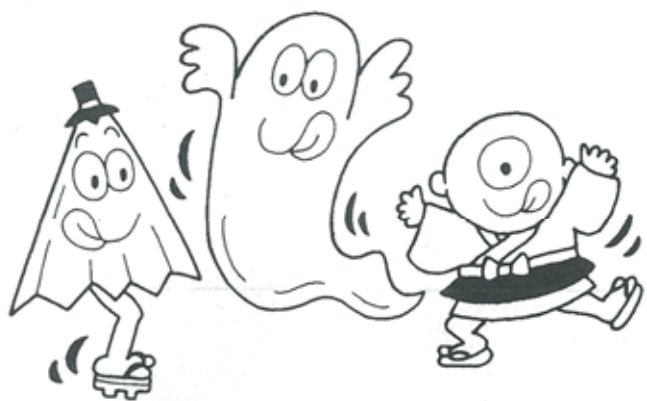
今年の夏は、昨年比べて気温が低めだったようで、昨年は、背中があせもでひどかった方も、今年はあせももなく、他の皆さんも体調を崩すことが少なく過ごせたようです。夏は特に背中に汗をかくので、毎月2〜3回の入浴日を、大変心待ちに

家庭介護者教室

第13回シリーズも4日間を終え、20余名のご家族の皆さんがご参加下さいました。心より感謝申し上げます。個人懇談会では、おひとりの方と職員がじっくりと話し合うことができ、今後のケア援助に大いに役立てることができると実感いたしました。また、公的介護保険を中心とした全体会では、現状と今後の見通しについて認識し合い、実際の課題や問題点についても活発に討論し合うことができ、大変有意義であったと思います。10月24日（金）でこのシリーズは終了しますが、これからもご家族の皆さんと一緒に介護について取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願い致します。

して下さるようです。利用者の皆さんも、私の顔を覚えて下さり、いろいろと声もかけて下さるようになりました。毎回、皆さんの笑顔を見たり、お話ができたりすることが一番の楽しみです。これからも、いろいろとご迷惑をおかけするかと思いますが、皆さんの笑顔を励みに頑張りたいと思います。

入浴サービス係 田中留美





8月29日はヤキニクの日ということで、市内の焼肉店「新羅館」のご好意で、焼肉を食べに出かけました。初めて、焼肉を食べに来たファミリーや、「昔はどうのこうの」と話し始めるファミリーで、とても楽しい食事会となりました。

楽しい外出

見て下さい。おいしそうに食べていますでしょう。お肉もお腹一杯食べて、本当に満足な一日でした。階段の昇り降りの時も店員さんが気持ちよく手伝って下さり、車イスのお年寄りもまるでお姫さまになったみたいと感謝しておりました。細かな心配りがとても嬉しかった一日でした。お店の皆さん、本当にありがとうございました。

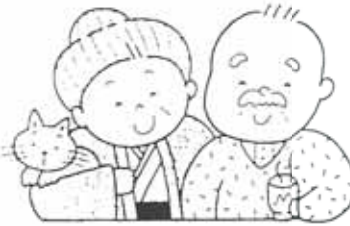


ふれあいランチパーティー

平成9年6月より木曾川町の給食サービスがスターとして早3ヶ月、8月4日には木曾川町の給食サービスの利用者、ボランティアさんをご招待して、「ふれ愛パーティー」を行ないました。ほたるの会の皆様にもお揃いのハッピー姿でお手伝いいただき、お抹茶サービスは好評の様子でした。



8貫目もあるまぐろの解体に始まり、今回初登場のカクテルバー、毎回好評のお寿司に鮎の塩焼きも人気でした。また、9月10日には市内の給食利用者をご招待して、「ふれ愛パーティー」を行ないました。いつもはおひとりでお食事を済ます方々ということもあり、御馳走を前にした参加者の顔は、笑顔でいっぱいのような様子でした。給食サービスと一口にいっても、食品業者の納入に始まり調理、盛りつけ、その袋詰め、箱への分別、確認、木曾川町の社会福祉協議会まで届けてそれを木曾川町のボランティアさんにより各家庭の配食をお願いして、やっと利用者のお腹に収まるのです。職員だけでなくボランティアさんを含む大勢の手から手にかかったお弁当。これからも心待ちにして下さるお年寄りの方々のためにもガンバリたいと思います。



ありがとうございました

＜寄付物品＞ 平成9年7月1日～9月20日

大島自動車様、河田トミエ様ご家族、
 (株)アド・ランド様、河村順一様、慈恵福祉専門学校様、
 三国土木様、横井はな様ご家族、甚目寺町役場様、
 富永章夫様、林 鈴江様ご家族、原田トキノ様、
 トーエネック様、はごろも薬局様、まるな様、
 山本ふくゑ様ご家族、野田静江様ご家族、
 戸田はる様ご家族、山口設計様、渋谷とめ様ご家族、
 MGコーヒー様、渡辺寅三様、トーヨーベンディング様、
 松岡カーテン様、栗本電気様、後藤よね子様ご家族、
 特別養護老人ホームさかき美山園、
 宮地方総合卸売市場様、木村藤行様ご家族、
 特別養護老人ホームサンビレッジ新生苑様、
 小島志ず子様ご家族、カラトク様、湯川ゆき様ご家族、
 名古屋国際高等学校様、特別養護老人ホーム御桜乃里様、
 老人保健施設アウン様、岩田アヤ様、石井正則様、
 秋津大正琴友の会様、千種区福祉事務所様、

河原嘉久様ご家族、古田きく様ご家族、吾妻屋様、
 イトー事務機販売様、木村秦章様ご家族、
 山口春子様ご家族、中部花王株式会社様、
 出雲つじ様ご家族、長谷川いとゑ様ご家族、
 愛知福祉学院様、坂巻うめ乃様ご家族、
 平木シヅ様ご家族、渥美まき様ご家族、富士理容様、
 加納志づ様ご家族、川浦のぶ子様、小山慈悦子様、
 岩田ひで子様ご家族、渡辺たかゑ様ご家族、
 林 菊子様、片山ミツエ様ご家族、彩の会様、
 草谷武彦・康子様、熊沢みちゑ様ご家族、
 日本たばこ産業様、小林正様ご家族、名倉 明様ご家族、
 大木産業様、浅井町児童育成協議会様、
 岩田ヒサノ様ご家族、木村幸一様ご家族

＜寄付金＞ 平成9年7月1日～9月20日

馬場国一様、秋津大正琴友の会様、水谷文衛様、
 緒方和夫様、辻 秀雄様

第1回 あいふるVIVA感謝祭

日 時 平成9年11月3日(月) 10:30～16:30

『大地の恵みに感謝・感謝…』

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・バザール 10:30～16:00 ・高齢者疑似体験コーナー 11:00～15:30 ・屋台村バイキング(昼食) 11:30～14:30 ・アトラクション・小牧愛唱会&ブルーアンサンブル 13:00～13:45 ・龍鼓太鼓 13:45～14:00 	
-----	---	--

対 象 入所者、在宅福祉利用者、地域の方、家族、ボランティアが集まって秋の一日を楽しく過ごしていただく。
 約200名(参加費無料)